## 様式第五十の二 (第48条第6項関係)

## 認定事業適応計画の(中間)実施状況の概要の公表

- 認定の日付 令和4年3月24日
- 2. 認定事業適応事業者の名称 紙与ホールディングス株式会社
- 3. 認定事業適応計画の実施期間

開始時期:令和4年3月 終了時期:令和5年3月

- 4. 認定事業適応計画の実施状況
  - (1) 事業適応計画に係る事業の目標達成状況

令和3年度は、リースにより資金調達の上、計画の認定申請時に予定していた通り、計画 対象のビルにおける空調設備及び照明設備を高効率の設備に更新し、全て事業供用済みです。

(2) 生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

令和3年度の炭素生産性向上率は、基準年度と比較して1.0%に留まっていますが、これは、 九州電力の基礎排出係数上昇という外的な要因が影響したためであり、メインの消費エネル ギーである電気については、年間電力使用量が申請時の見込み894千kwh対比、実績値は 836kwhに減少しています。

(3) 財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

令和3年度の経常収支比率は、計算上、100%を割る値となりましたが、これは、本件空調設備・照明設備に関して、リース会社からの未収入金と、設置工事会社への未払金が期末に発生した特殊要因によるものです。

(4) 実施した事業適応計画の内容

令和3年度は、計画対象のビルにおける空調設備について、熱源を従来のガス吸収式冷温水機からGHPチラーに、パッケージエアコンは新機種のものに、照明設備は蛍光灯からLEDに更新済みです。